

龍ヶ崎市(りゅうがさきし)

 市章 〒 301-8611 〈住所〉 龍ヶ崎市3710番地 〈TEL〉 0297-64-1111 〈FAX〉 0297-60-1583 〈HP〉 http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp 〈e-mail〉 hisyo@city.ryugasaki.ibaraki.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道 下水道使用料徴収 ごみ し尿 消防 養護老人ホーム 老人福祉センター 共同研修 水防	公営企業 法非適用(公共下水道 農業集落排水)
	類型 II-1 地方公共団体コード 082082 面積 78.55 km ²		

<行政組織>

①長等(平成27年5月1日現在)

長	なかやま かずお 中山 一生 (52歳)	任期	平成30年1月17日
		就任回数	2期目
副市長	川村 光男		

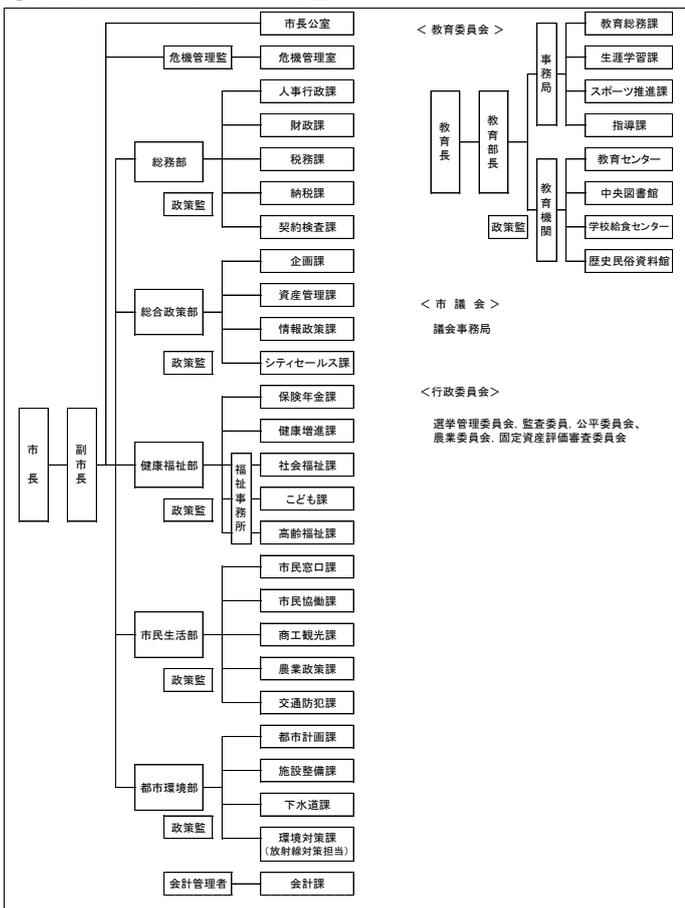
②議会(平成27年5月19日現在)

議長	寺田 寿夫	副議長	山宮 留美子
任期	平成31年4月30日	条例定数	22人
		現議員数	22人
党派別	公明4人, 共産2人, 維新1人, 無所属15人		

③職員数(平成26年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係		公営事業会計関係	
		430	396		336
一般行政職の平均給料月額	3,506 百円	ラスパイレス指数	98.2	地域手当補正後ラス指数	98.2
全職員数の推移	平成23年4月1日	平成24年4月1日	平成25年4月1日		
	452	446	437		

④機構図(平成27年4月1日現在)



<概要>

①沿革

昭和29年3月20日 市制施行
 昭和30年2月21日 編入
 高須村の一部

②地勢・風土等

龍ヶ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都45km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備されたこともあいまって、スポーツへの取組がより活発となっている。特に流通経済大学とは、スポーツをはじめとした行政との連携、市民との交流が盛んに行われている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成27年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	38,896	39,531	40,247	39,501
	女	38,027	39,419	40,087	39,229
	合計	76,923	78,950	80,334	78,730
世帯数	26,186	27,799	30,092	31,545	

④平成27年3月2日現在登録者数(人)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 23.6%
	31,683	32,133	63,816	

<産業・経済>

①生産・所得(平成24年度)

市町村内総生産	2,365 億円	就業者1人当り	7,985 千円
住民所得	2,185 億円	人口1人当り	2,746 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成24年度)		就業人口(平成22年国調)	
第1次	2,833	1.2%	805	2.1%
第2次	85,049	34.4%	9,534	25.3%
第3次	147,965	63.8%	25,260	67.0%
総額・総数	236,526	—	37,723	—

③農業・工業・商業

業種	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	1,151	199	1,205
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H25.1.1~12.31)
	100	6,052	213,098
卸・小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	668	5,810	115,182

④特産物

龍ヶ崎トマト, コシヒカリ, コロケ, クリスタルガラス

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成24年度決算	平成25年度決算	増減率
歳入	23,689,656	26,226,542	10.7
歳出	22,543,983	24,904,930	10.5
形式収支	1,145,673	1,321,612	-
実質収支	1,083,222	1,265,485	-
単年度収支	66,836	182,263	-
実質単年度収支	167,508	683,100	-

②主な歳入・歳出(平成25年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	26,227	-	2,537	10.7
地方税	10,076	38.4	139	1.4
地方交付税	3,662	14.0	△ 207	△ 5.4
国庫支出金	3,656	13.9	963	35.8
地方債	2,391	9.1	638	36.4
うち臨財債費	1,592	6.1	-	-
その他	6,442	24.6	-	-
うち繰入金	55	0.2	-	-
歳出	24,905	-	2,361	10.5
義務的経費	12,522	50.3	221	1.8
人件費	4,004	16.1	△ 187	△ 4.5
扶助費	5,325	21.4	220	4.3
公債費	3,193	12.8	188	6.3
投資的経費	2,705	10.9	-	-
普通建設事業費	2,688	10.8	1,641	156.7
うち補助	1,696	6.8	1,620	2,131.6
うち単独	981	3.9	28	2.9
その他の経費	9,678	38.8	-	-
うち繰出金	2,221	8.9	-	-

③主要指標(平成25年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.76)
連結実質赤字比率	- % (17.76)
実質公債費比率	9.6 % (25.0) [9.0]
将来負担比率	13.8 % (350.0) [42.9]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成24年度～平成26年度)	0.732	[0.696]
経常収支比率	91.2 %	[88.2]
標準財政規模(平成26年度)	15,021 百万円	[15,097]
地方債現在高(A)	26,097 百万円	[23,121]
債務負担行為支出予定額(B)	8,069 百万円	[2,998]
積立金現在高(C)	5,289 百万円	[7,686]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	28,877 百万円	[18,433]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成25年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	4,708,347 (42.2)	4,218,108 (41.9)	89.6 [91.5]
市町村民税・法人 (構成比)	736,062 (6.6)	717,665 (7.1)	97.5 [98.1]
固定資産税 (構成比)	4,313,086 (38.7)	3,840,261 (38.1)	89.0 [91.3]
市町村税合計 (国保除く)	11,149,193	10,076,116	90.4 [92.4]

<公共施設整備状況>(平成25年度) ※1は平成26年度

小学校 ※1	13 校	プール	2 か所
中学校 ※1	6 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	8 園	老人福祉施設	27 か所
保育所 ※1	13 か所	病院・一般診療所	47 か所
図書館	1 か所	道路改良率	57.4 %
公営住宅	168 戸	道路舗装率	79.1 %
公民館等	1 か所	上水道等普及率	76.0 %
体育館	2 か所	污水処理普及率	91.3 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
賑わいの創出と定住促進	H27～	・佐貫駅周辺地域の整備に向けた基本構想を策定する ・新都市拠点開発エリア(竜ヶ崎駅北地区)の事業化調査を実施する	21
若者・子育て世代の住み替え支援	H27～	市内に住宅を取得する際の補助を実施すると共に、子育て環境の充実を図ることで、若者・子育て世代の定住を促進する	25
道の駅の設置	H27～	道の駅の設置に向けて、事業化のための基礎的調査を実施し、基本構想を策定する	7
LED防犯灯設置事業	H27～	夜間における地域住民の安全を確保するため、約7,000基の防犯灯をLEDに転換する	125
総合運動公園リニューアル事業	H27～	総合運動公園をリニューアルし、スポーツを「する」「みる」方々を多く呼び込むための取組を推進する	71

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・まちづくりの最上位計画「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の推進
- ・人口減少、少子高齢化社会への対応
- ・公共施設再編成の取組
- ・佐貫駅周辺地区の活性化
- ・常磐線佐貫駅の駅名改称

<特色ある行政>

- ・龍・流連携事業(流通経済大学との連携)
- ・若者、子育て世代に対する住宅取得補助
- ・「ふるふ龍ヶ崎」の発刊
- ・学校給食費の無料化(第3子以降)
- ・中学校3年生までのマルク拡大
- ・たつのご預かり保育利用助成事業(子育て支援サービスの費用一部助成)
- ・まいりゅうナンバー(ご当地ナンバー)の導入